

第4回セルロースナノファイバー (CNF)活用セミナー

定員

会場：50名
オンライン：100名

CNFは植物由来のカーボンニュートラルな材料で、軽量で高強度や高弾性率、増粘性、チキソ性など様々な特性を持つ素材として幅広い活用が始まっております。

本セミナーでは、CNFを提供する川上企業からCNFの特徴や強みを知ることにより、応用各社でのCNFの活用をより具体的に検討いただける機会を提供します。

日時： 令和5年4月26日(水)13:30～15:40

場所： **【会場】**

京都市下京区中堂寺栗田町91 京都リサーチパーク9号館南棟
[京都市産業技術研究所 2階 交流ホール](#)

(最寄り:JR嵯峨野線「丹波口」駅より西へ徒歩約8分(約470m))

【オンライン】

Microsoft Teamsを使用(お申込者には参加URLをお送りします。)

主催： 近畿経済産業局、(地独)京都市産業技術研究所
(関西CNFプラットフォーム)

協力： ナノセルロースジャパン、京都グリーンケミカル・ネットワーク
京都大学バイオナノマテリアル共同研究拠点

申込： 下記URLの申し込みフォームよりお申し込みください。

<https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/kansai01/form288>

お問い合わせ先

近畿経済産業局 産業部 製造産業課
関西CNFプラットフォーム担当

TEL:06-6966-6022 FAX:06-6966-6082

MAIL:bzl-kin-busozai@meti.go.jp



経済産業省
近畿経済産業局

イベント概要

今回、セルロースナノファイバーの一種である糖質を原料に微生物(酢酸菌)が造り出すバクテリアセルロースナノファイバー(BCNF)を取り上げます。現在、北海道の草野作工(株)によりサトウダイコンによる製糖時に排出される糖蜜等を用いてBCNFが製造されており、既に多くの幅広い用途展開が始まっております。

本セミナーでは、BCNFの特徴並びに(株)土佐蒲鉾での活用事例、さらに(株)フジキンのCO₂削減に向けた取組み事例についてご紹介いたします。また、CNFの活用に向けてより理解を深められるよう、トークセッションを設けています。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

- 13:30- 開会挨拶
- 13:35- 14:00 「バクテリアセルロースナノファイバー(BCNF)の特徴と製品活用事例のご紹介」
草野作工(株) 事業部長 松島 得雄 氏
- 14:00- 14:15 「BCNFを用いた冷凍練物(蒲鉾、ちくわ等)のドリップ防止／おいしさ保持」
(株)土佐蒲鉾 取締役 來國 恵子 氏
- 14:15- 14:45 <トークセッション>
「BCNFの製品化並びに輸出用冷凍練物への採用に至るまで」
草野作工(株) 松島 得雄 氏／(株)土佐蒲鉾 來國 恵子 氏／
北海道経済産業局 担当者
[進行] (地独)京都市産業技術研究所 研究フェロー 北川 和男
(休 憩)
- 15:00- 15:30 「フジキンのカーボンニュートラルに関する取組み」
(株)フジキン 創括役員 栗山 誠一 氏
- 15:30- 「CNF応用展開等に活用できる支援施策のご紹介」
近畿経済産業局 産業部 製造産業課
- 15:40 終了・名刺交換

※終了時刻は15時40分頃を予定しておりますが、当日の進行によっては時間が前後する可能性がございます。